

第11回定時社員総会と賀詞交歓会を開催

設立10年を経て、次の10年に向けて更なる発展を！

一般社団法人日本配線資材工業会（JWAA、松本年生会長）は、東京・中野サンプラザで「第11回定時社員総会」と「賀詞交歓会」を1月17日開催した。

総会には会員84社（委任状含む）が出席し、松本会長を議長に2018年（平成30年）度事業報告と収支決算報告、19年（31年）度事業計画と収支予算案などを承認した。



第11回定時社員総会で挨拶をする松本会長

総会冒頭、会員企業の逝去者に全員で黙祷した後、松本会長があいさつし「当工業会も11年目を迎えることができた。昨年は工作機械、半導体関係、ロボット等の好況で当業界も良かったが、今年は不確実な海外経済がどのように影響してくるかわからない。東京オリンピック・パラリンピックから大阪万博と大イベントが続くが、景気に左右されない強い企業体質を築いていきたい。」

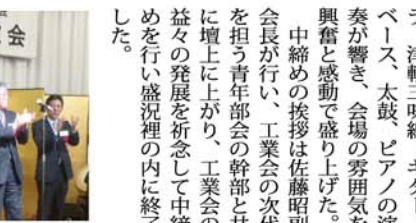
参加者を迎える役員達

また、役員の改選も行い全員を再任した。さらに、新会員として因幡電機産業（大阪府西区、守谷承弘社長）と中央電材（東京都昭島市、榎原徹也社長）の2社が紹介された。その後行われた賀詞交歓会には173人の大勢の会員が参加し盛大に開催された。参加者を代表して挨拶に立った関谷昭憲顧問は「我々は取り巻く環境あまりにも激しく変化しており、スピードと前進が重要になっていく。今年は猪年であるが、猪の臭覚は犬よりさらに優れており、皆さんも鋭い臭覚でこの1年を乗り切ってほしい。また、1社でも多くの会員を増やせるように嗅覚を活かして欲しい」と挨拶した。

参加者代表挨拶 関谷顧問



乾杯の音頭を執った竹内保市副会長は「2019年は昨年より良くないと思われているが、日本の地に足の着いた元気な業界がしっかりと頑張っていけば、当業界も良い年になるのではないかとと思う。当工業会を交流の場として活用していただきたい」と述べた。



「わーど おぶ わっしょい」の演奏

賀詞交歓会の様子

1年ぶりに会える会員も多く、各所で情報交換を熱心に行う姿が目立った。宴の途中にはイベントとして、日本の祭りをメインテーマに日本の伝統をモチーフにしたパフォーマンス集団「わーど おぶ わっしょい（通称WOW）」による歌と尺八、ヴィオラ、津軽三味線、ギター、ベース、太鼓、ピアノの演奏が響き、会場の雰囲気も興奮と感動で盛り上がった。中締めは佐藤昭副会長が行い、工業会の次代を担う青年部会の幹部と共に壇上に上がり、工業会の益々の発展を祈念して中締めを行い盛況裡の内に終了した。

佐藤副会長の中締め

「会員に役立つ活動を推進」

一般社団法人日本配線資材工業会 代表理事・会長 松本 年生



関係団体ならびに会員の皆さまには日頃より当工業会の事業に多大なるご尽力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年は、大阪北部地震、西日本豪雨、命にかかわる猛暑、平成最強レベルの台風21号、そして北海道地震などの大

規模な自然災害が相次ぎ各地に甚大な被害をもたらしました。生活を支えるインフラがあらゆる災害に対して機能を維持できるように総力を挙げた防災、減災対策が急務と言えます。配線資材業界も穏やかな回復基調にありますが、業種、地域によっても、人手不足、海外市場経済の不確実性の影響もありまだ厳しい状況にあります。会員企業の底力を発揮して自社の強みを生かし、景気の動向に左右されない強い企業体質を築くことができます。

今年も昨年に引き続き、組織の強化、活動を開始してまいります。今年も昨年に引き続き、組織の強化、活動を開始してまいります。今年も昨年に引き続き、組織の強化、活動を開始してまいります。

最後に、引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。また、皆さまの発展とより一層のご活躍を祈念いたします。

配線資材は「安心・安全」のJWAA会員からお求め下さい。

Japan Wiring Accessory Association JWAA 一般社団法人 日本配線資材工業会

会社名	所在地	会社名	所在地	会社名	所在地	会社名	所在地
アール電子株式会社	東京都千代田区	協立電業株式会社	東京都立川市	株式会社 進電	福岡市南区	株式会社 特電	静岡県沼津市
株式会社 アイカ	静岡県清水区	共和産業株式会社	大阪府西成区	杉並電子株式会社	東京都杉並区	株式会社 ナスデン	大阪府豊中市
株式会社 アスタ	名古屋市東区	株式会社 共和化学工業所	大阪府生野区	星和電機株式会社	京都府城陽市	株式会社 名製製作所	静岡県沼津市
株式会社 イカイ	愛知県豊田市	株式会社 クラフテック	大阪府守口市	株式会社 セフティデンキ	東京都中野区	株式会社 西日本セフティデンキ	名古屋市東区
株式会社 稲葉製作所	東京都葛飾区	ケイテック株式会社	大阪市淀川区	セミコンキヤリ株式会社	埼玉県川口市	株式会社 ニックス	横浜市西区
因幡電機産業株式会社	大阪府西成区	株式会社 ケーシーシー商会	神戸市西区	第一商工株式会社	長野県上田市	株式会社 ニッセイエコ	神奈川県横浜市中区
エブリィデンソーサービスソリューション	東京都立川市	コウノハイテック株式会社	香川県高松市	株式会社 タイジ	神奈川県藤沢市	新田電材株式会社	東京都港区
株式会社 エスケイ工機	東京都千代田区	光洋ファスナー株式会社	東京都大田区	大同電子製造株式会社	鳥取県鳥取市	日東プライム株式会社	横浜市港北区
株式会社 SKY	静岡県駿河区	株式会社 三興	東京都江東区	大洋電機株式会社	東京都江東区	日本エィ・ワイ・シー株式会社	滋賀県守山市
エスジー工業株式会社	東京都板橋区	株式会社 サンセイ	名古屋市東区	株式会社 高木商会	東京都大田区	株式会社 ハギテック	千葉県四街道市
エッセントラ コンポネンツ ジャパン インク	横浜市西区	株式会社 サンデン	大阪府門真市	竹内工業株式会社	東京都大田区	パンドウィットコーポレーション日本支社	東京都港区
株式会社 エルム電気商会	札幌市白石区	三平化学工業株式会社	大阪府東大阪市	中央電材株式会社	東京都昭島市	株式会社 ヒダカ電材	埼玉県入間郡
エレクトクス株式会社	大阪市中央区	株式会社 三和	名古屋市南区	ツカサ工業株式会社	名古屋市南区	株式会社 フラスコ株式会社	東京都東区
大阪電機株式会社	兵庫県宝塚市	三和電材株式会社	大阪市淀川区	株式会社 テクノスモトキ	徳島県徳島市	ヘラマンタイム株式会社	東京都渋谷区
株式会社 太田化工	静岡県駿河区	株式会社 シーティーキー EAST	東京都千代田区	株式会社 電興社	静岡県浜松市	株式会社 マルタカ電器	愛知県一宮市
オーム電機株式会社	静岡県浜松市	株式会社 シーティーキー WEST	大阪市北区	東栄電子株式会社	東京都千代田区	株式会社 ハギテック	横浜市港北区
株式会社 オールテック	東京都墨田区	品川商工株式会社	東京都品川区	東海電子株式会社	静岡県清水区	ムツミ金属工業株式会社	大阪府城東区
株式会社 カメダデンキ	大阪府守口市	藤原電機株式会社	大阪市北区	株式会社 東京ディップ	東京都大田区	森宮電機株式会社	東京都足立区
北川工業株式会社	愛知県稲沢市	芝野電機株式会社	東京都品川区	東方電材株式会社	埼玉県新座市	株式会社 康廣	川崎市中原区
株式会社 北関東セフティデンキ	埼玉県川口市	株式会社 ジュバ	東京都千代田区	東北電機株式会社	仙台市若林区	横山化成株式会社	奈良県生駒郡
北九州興産株式会社	北九州市小倉北区	株式会社 信越セフティデンキ	長野県安曇野市	株式会社 東名ヒューズ	名古屋市守山区	有限会社 菱光産業	福岡市中央区

※所在地は本社所在地です。◎掲載会社はJWAA会員です。（五十音順）

設立 10 年目を記念して、タイ・バンコク海外視察ツアーを開催 (11月14~17日)

当会員の(株)北川工業タイ現地法人の紹介により、バンコク郊外の日本企業が多く進出しているハイテック工業団地内にある『旭化成プラスチック・タイランド』の工場見学を実施。

この工場は、プラスチック樹脂材料の生産工場で当会の会員企業の多くが樹脂材料の製造・製品販売に関係している事もあり、参加者にとって工場見学は大変勉強になったと好評であった。

見学後は、工業団地の郊外にあるアユタヤ世界遺産を見学。翌日は、終日バンコク市内自由見学をして、王宮・エメラルド寺院・ワットアルンを見学。

最終日は、羽田・関空・中部に別れて全員無事に帰国した。

◆参加者：12社・13名 (事務局含む)



アユタヤ遺跡にて



『旭化成プラスチック・タイランド』工場正門前にて



ファスコ(株)仁木課長と
右執筆 横山化成(株)横山専務

『タイ・バンコク海外視察ツアーに参加しての感想』

横山化成株式会社 専務取締役 横山 寛

去る2018年11月14日から17日の3泊4日の日程で、日本配線資材工業会主催で実施された「JWAAタイ海外研修」に参加させていただきました。

往路はおよそ5時間ですワンナブーム空港に到着し、今回参加の羽田・中部・関西組のメンバーと合流後、バンコクの真夏のような暑さの歓迎を受けて宿泊先であるデュシタニホテルへ向かいました。また、街で走っている車は日本車が大半を占めているのが印象的でした。ガイドさん曰く現地では壊れない安心の日本車ということでもとても人気があるそうです。

※3面に続く



アユタヤ遺跡



エメラルド寺院にて

第2回 西日本部会『三菱自動車名古屋製作所岡崎工場見学ツアー』を開催 (7月13日)

2017年に大阪で開催した初めての西日本部会設立総会に続いて、昨年は会場を名古屋に移して、第2回西日本部会を開催しました。

当日は名古屋駅に集合してバスで、三菱自動車株式会社名古屋製作所岡崎工場の見学を実施。三菱自動車岡崎工場は、SUV (スポーツ用多目的車) の生産で最先端の設備を誇り、話題の三菱SUVの『エクリプスクロス』生産の主力工場である。見学はまず『エクリプスクロス』の開発責任者プログラム・ディレクター山内工学博士の話を聞き、その後4班に分かれてオートギャラリー、車体組立工場、塗装工場、プラネタリウムを見学しました。



開発責任者 山内工学博士の説明

参加者は、セミナーから始まり、組立、塗 東海端子(株)岸澤社長・ムツミ金属工業(株)高橋社長と一貫した自動車生産工程をきめ細かく見学して参加者にとって初めての経験で大変勉強になったと好評でした。

見学終了後は名古屋市内に戻り、名古屋市内クラウンホテルに於いて懇親会を開催して盛況のうち第2回西日本部会を終了しました。

◆参加者：34社・60名



参加者A班

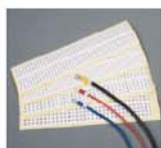


参加者B班

ワイヤリングアクセサリ

当社は国内で先駆けて配線標示材を商品化した老舗メーカーです。定番商品のワイヤーマークを始めとして、生産現場でお役に立つ商品を多数揃えております。マークチューブの生産 (印字加工) 能力は国内トップクラスです。近年では、マーキング設備 (レーザー・インクジェット) や3Dプリンタ (光造形) を導入し、様々なお客様のニーズにお答えしております。

ワイヤーマーク・ラベル



- ・見やすい文字
- ・配線後も装着可能
- ・耐水性、耐熱性、粘着性が優秀

3D光造形サービス



- ・高精細、高速
- ・短納期対応
- ・対応サイズ W400×D400×H300mm
- ・塗装対応も可能

チューブ供給台



- ・5Sの推進に
- ・作業効率3割アップ
- ・ひねり、もつれを改善

株式会社 ケー・シー・シー・商会

URL <http://www.kccshokai.co.jp>



本社 〒651-2241 神戸市西区室谷1-2-1 Tel. 078-992-1111 Fax. 078-992-1139
東京支社 〒112-0002 東京都文京区小石川1-3-21 Tel. 03-5802-7507 Fax. 03-5802-7508
日立営業所 〒319-1221 日立市大みか町4-30-28 Tel. 0294-53-3244 Fax. 0294-53-3209
名古屋営業所 〒465-0046 名古屋市名東区望が丘328-2 Tel. 052-778-6010 Fax. 052-769-2057
神戸営業所 〒651-2241 神戸市西区室谷1-2-1 Tel. 078-992-1113 Fax. 078-992-1137
九州営業所 〒813-0034 福岡市東区多の津1-14-1 Tel. 092-622-8605 Fax. 092-622-8606

完全防水 IP68/69K グランド 大口径・防水ケーブルグランド

大電流 / 高圧電線対応!!



水面下で使えるケーブルグランド

SUPER-GLAND®

電線仕上り外径、最大Φ77mmまで対応可!
ISO/メートルネジ・JIS管用/G(PF)ネジから選定可!
66ナイロン製(黒/グレー)・真鍮製・ステンレス製から選定可!



MG90A-77B

日本アイ・ヴィー・シー株式会社
AVC Corporation of Japan

〒524-0041 滋賀県守山市勝部2丁目3番12-6号 TEL.077-514-2411 FAX.077-514-2413
東京営業所 〒111-0034 東京都台東区雷門二丁目19番17号 浅草雷一ビル416号室
TEL.03-5806-3505 FAX.03-5806-3506

●E-Mail info@avccorp-jpn.co.jp ●URL <https://www.IP68.jp>

新会員会社紹介

因幡電機産業株式会社

創業：1949年(昭和24年)5月
代表者：代表取締役会長 守谷 承弘(もりや よしひろ)
本社：大阪府大阪市西区立売堀4丁目11-14
電話：06-4391-1915 FAX：06-4391-1916
資本金：13,824百万円 従業員数：1,550名
事業内容：電設資材、産業機器、販売



商品本部 企画部長
遠藤 忠生 氏

当社は1938年(昭和13年)の創業以来、昨年おかげさまで80周年を迎えることができました。

住宅、オフィスビル、公共施設をはじめとした様々な建築物に対し照明器具、エアコン、配分電盤など電気設備からコンセント、配線器具といった幅広い商品を供給しています。安全で安心な暮らしを支え、豊かで快適な社会づくりに貢献しています。また、グローバル社会の接続可能な発展に向けて、太陽光発電システム、LED照明など環境配慮型商品の販売を軸とした環境ビジネスを積極的に推進しています。今後とも宜しくお願い申し上げます。

■ 記入者：商品本部 企画部長 遠藤忠生 氏

中央電材株式会社

創業：1953年(昭和28年)7月
代表者：代表取締役 榊原 徹也(さかきばら てつや)
本社：東京都昭島市昭和町4丁目1番27号
電話：042-543-3821 FAX：042-543-5931
資本金：2,919万円 従業員数：87名
事業内容：各種電線、ケーブル販売



弊社は昭和26年に電気絶縁材料の販売を開始し、昭和28年7月に中央区築地にて株式会社として設立致しました。お客様と仕入先様に恵まれ、お陰様でもなく70周年を迎えようとしております。

現在、弊社は東京昭島市に本社を置き、北は岩手県から南は北九州まで国内9拠点、海外は中国に商社機能の現地法人1拠点をケーブル加工工場2拠点を展開し、産業電子機器の分野を中心に、電子ワイヤー、海外規格電線、ロボットケーブル、高周波同軸ケーブル、絶縁チューブ、配線資材、ケーブル加工請負、ユニット組立請負など、お客様のニーズに合わせて、様々なメーカー様の製品群から最適なものを提案させて頂いております。

創業以来の理念である「誠実・信頼・迅速」をモットーに、これからもお客様から必要とされる存在であり続けるために、更なる努力をして参ります。

以前からこの日本配線資材工業会の存在は知っておりましたが、事務局の鈴木様の熱心な勧誘に心動かされ、本年より入会させて頂きました。同じ業界の会員の皆様と情報交換や懇親を深めさせて頂き、配線資材業界の発展に微力ながら貢献していけたらと思っております。今後とも何卒ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

※2面からの続き 初日の夜は「コカレストラン」にてタイスキを味わいながら皆でフライトの疲れを癒しました。

二日目は、さっそく旭化成プラスチック工場視察に出発です。現地到着後、顔合わせやオリエンテーションを行っていただき、その後2班に分かれて原料のコンパウンドや着色を行っている工場を一通りご案内いただきました。拝見させていただいた各工程が、丁寧かつ迅速で圧巻でした。生産される材料や着色の種類が多いにもかかわらず、それらを完全に管理されている面でも驚かされました。また、熱帯の気温と機械の熱によって工場内では過酷な環境になるため、この状況の中で仕事を熟するのは労働者にとって大変なことだと感じました。

今回お忙しい中、工場視察においてご案内いただきました、旭化成プラスチックの星野社長様、迫田工場長様をはじめ、コーディネートいただきました北川工業タイランドの浅野社長様、瀬戸工場長様には大変お世話になりましたことを感謝致します。参加者一同は大変勉強になり、有意義な時間を過ごせた事と思います。

視察後、近くにアユタヤ遺跡があるということで観光させていただきました。遺跡群が周辺には数多くあり、今もなおアユタヤ王朝時代の面影が垣間見られました。夜の懇親会では、「ソムブーン」にてタイ風海鮮中華料理を楽しみながら盛り上がり、参加者全員で親睦を深めることができたと思います。

三日目は、市内観光のオプションツアーに参加される方や、お土産を買いに出しに行かれる方など各自自由な時間で最終日となる貴重な時間を過ごされました。私に至っては空港出発の数時間前まで寝る時間を惜しんで、ホテルの部屋に集まり松本会長をはじめ数名の方たちと親睦をさらに深めることもできました。

最後に、この度は事務局、幹事の皆様、現地ガイドの方、本当にありがとうございました。終わってしまった短い時間でしたが、大変凝縮された貴重な経験をさせていただき勉強になった有意義な研修だったと思います。このような企画が今後もさらに続いていき、普段ではなかなかできない会員同士の親睦を深め業界を盛り上げていけることを期待しています。

9月12日【ラグビーワールドカップ2019】を応援する講演会を開催しました。



■ 廣瀬 佳司 氏



ワールドカップ2019組織委員会の廣瀬佳司氏を講師にお迎えして、中野サンプラザにて、日本で初めて今年9月に開催される『ラグビーワールドカップ2019』の見どころ、楽しみ方、より一層ラグビーを知り、日本チームを応援する講演会を開催しました。

◆ 参加者：22社 52名

世界レベルのブレースキックの技術を持つことで知られ、学生時代、トヨタ社会人時代と常に第一線で活躍。引退後はコーチ、トヨタ自動車ヴェルブリッツ監督を経て現職。



TKKの「配線資材」

信頼性・環境性・使いやすさを追及します。



新しい
ものづくりに
挑戦

森宮エコリレーションズ

エコロジーとエコノミー
ふたつの「エコ」による問題解決
それが森宮エコソリューションズ



高水準の電磁波対策

* 低周波~1GHz帯や様々なケーブル径に対応したフェライトコア
* 性能だけでなく環境対応にも配慮した電磁波対策製品群



高品質な配線をトータルで構築

* 多種多様な資材 * 充実した多機能製品 * 多様な設置条件に対応



森宮電機をお試しください

MEC 森宮電機株式会社

本社 〒123-8503 東京都足立区西新井本町2-12-12
TEL：03-3854-2031 FAX：03-3854-2041
厚木営業所 〒243-0815 神奈川県厚木市妻田西3-26-13
TEL：046-221-7641 FAX：046-221-7643

H P：http://www.morimiya.co.jp/

TKK 竹内工業株式会社 http://www.tkk-nets.jp

本社 〒145-0062 東京都大田区北千歳3-22-3 TEL: 03-3727-7721(代) FAX: 03-3727-6881
大阪営業所 〒567-0810 大阪府茨木市宮元町7-22 仲社ビル3F TEL: 072-631-5111 FAX: 072-631-5112
名古屋営業所 〒460-0007 名古屋市中区新栄2-1-4 アンソルティ新栄4F TEL: 052-262-2617 FAX: 052-262-2618
静岡営業所 〒411-0036 静岡県三島市一番町3-6 TEL: 055-981-3551 FAX: 055-981-3553

